

## 大崎市民病院医療事故の公表について（包括的公表）

平成29年10月1日～平成30年3月31日に発生した医療事故は次のとおりです。

レベル3 b または 4 a に該当する件数

3 b	濃厚な処置や治療を要した（バイタルサインの高度変化，入院日数の延期，外来患者に入院，手術，骨折）	5 件
4 a	永続的な障害や後遺症が残ったが，有意な機能障害や美容上の問題を伴わない	0 件

このうち，他の医療機関の事故防止につながると考える事例を，下記のとおり掲載します。

No.	概 要	原 因	改善・対応策
1	長時間の砕石位頭低位体位による手術でコンパートメント症候群となった。	約5時間，同一体位であった。	2時間毎にローテーションを解除（頭低位を平行に戻す），4時間以内に砕石位から仰臥位に戻す。
2	ラシックス細粒 80mg を内服投与し，過剰投与した。	力価 4%を 4 倍散と勘違いし，処方した。	倍散は使用していないことを全スタッフに周知する。